

相馬
ゆうこの

南千住レポート

まちづくり、
くらしの情報
を届けます

区議会控え室 荒川区荒川2-2-3区役所内5階 ☎:3802-4627

FAX: 3806-9246 / ✉:arajcp@tcn-catv.ne.jp

相馬ゆうこ事務所 荒川区南千住5-1-6・2階

☎・FAX:3807-4192

・HP→

・Twitter @m1010_yuko

・araken-nan.jugem.jp



熱中症対策 暑さから命をまもる取り組みを

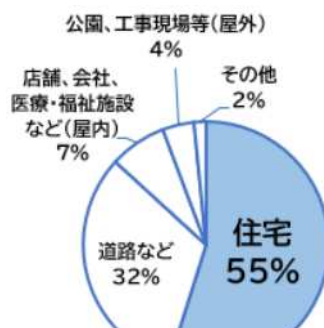
7月に入ってきびしい暑さが続き、みなさん体調はいかがですか。10日(月)は都内でも35℃を超える危険な暑さで、167人が熱中症で緊急搬送。連日「熱中症警戒アラート」が発表される状況で、改めて対策も考えたい。



熱中症の高齢者 住宅内が55%に 昨年夏(5~9月)の熱中症による救急搬送は全国で71,029人にのぼり、2008年以降3番目に多い人数でした。



年齢別では65歳以上が過半数で、そのうち発症場所では住宅内からの搬送が5割超に(右図)。屋内でもこまめな水分とエアコン利用が不可欠ですが、エアコンが故障でも我慢していたり、電気代が心配で利用をためらう方も少なくありません。



65歳以上の場所別では…

熱中症防ぐ いろいろな工夫も 昨年は高齢者の見守り登録の方に民生委員さんが訪問し声かけを行いクールタオルを配布、今年は扇子を配布予定。ふれあい館や図書館などを「街なか避暑地」として涼めるよう開放します。

命を守るエアコン 設置の補助を 6月会議で、経済的な理由でエアコンがない、故障したままの高齢・障がい者世帯などに設置補助の提案をしました。さらに身近な支援を提案します。また、温暖化対策や道路・公園に日陰をふやす緑化推進など、一極集中の都市開発からの転換も改めて考えたい。



区施設や学校にウォーターサーバーを

熱中症対策やペット・プラゴミ削減に、公共施設や学校にウォーターサーバーを設置する自治体がふえています。23区では、葛飾、江戸川、練馬など9区が区役所など公共施設に設置。私立の高校・大学でも設置がすすんでおり、さいたま市や京都府亀岡市では小中学校にも設置。従来の冷水器の更新の際に、ウォーターサーバーに入れ替える自治体も。荒川区でも検討してみてもいいでしょうか。みなさんのご意見お寄せください。

冷水機からウォーターサーバーに
(大阪府箕面市の小学校)

プレミアム付きお買い物券が販売開始

プレミアム付き区内共通お買い物券の販売が7月15日(土)10時から始まります。1万2千円分(500円券×24枚)の券を1万円で販売、1人3冊まで購入可能。



直接購入は15日(土)10時からなので、15日以降にご覧になっている方々は間に合わず、申し訳ありません。はがき、Webでの購入をご検討下さい。



直接購入は3か所

【はがき】

7月16日(日)~21日(金)必着。

①住所②氏名③電話番号

④希望冊数(3冊まで)を記載。

「〒137-8691 日本郵便(株)新東京郵便局 私書箱106号 (株)アテナ内 第20弾プレミアム付き荒川区内共通お買い物券事務局」へ

【Web】

7月16日(日)午前0時~21日(金)11時59分まで。



こちらからどうぞ

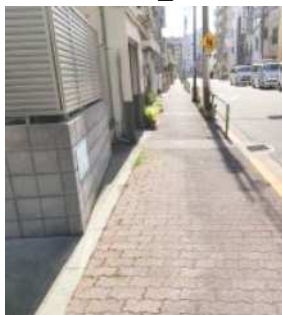
① ジョイフル会館1階	南千住1-19-1
② 集文堂書店	南千住5-3-16
③ べるぼうと汐入西館・中央通路	南千住8-4-5

はがき・Webの場合は、抽選で購入引換券を郵送。引換は8月5日(土)~7日(月)の13~19時、サンポップマチヤ1階です。

※7月7日(金)の本会議でお買い物券の実施に関する補正予算を可決、商店街のみならずにはその時点で販売日の公表があったようです。先週のレポート作成時にはまだ公表されていなかったため、お知らせが遅くなってしまいました。すみません。



「歩道が雑草で歩きにくい…」



「2丁目の歩道、雑草が茂って歩きにくく困っています」とのご意見が。

見てみると…歩道の3分の1以上を草が覆っていて通りづらい状況に。保育園も近くにありますが、ベビーカーや車いすなどは大変です。

区の担当課がすぐに除草してくれましたが、夏は草木の繁殖がすすみます、気になるころがあればご相談下さい。

〈法律・生活相談〉 8月の定例法律相談日は お休みです

ご要望やご相談などは随時ご連絡ください。8月の事務所での定例法律相談は、お休みです。ただし、平日の午後に法律事務所(北千住)で可能です。お名前、電話番号等を下記の留守番電話に録音して下さい。

相馬 ゆうこ事務所 南千住5-1-6-2階 ☎3807-4192



区民生活に必要な支援広げて…議会で提案

7日(金)、区議会6月会議が閉会。区長提案の議案はすべて可決されました。日本共産党区議団が提案した補正予算修正案は、残念ながら否決に。提案した2500万

【共産党区議団の修正案】…次の4項目を追加

- ①特別支援学校の児童・生徒の給食費補助／832万円
 - ②在宅酸素患者へ電気代補助／1080万円
 - ③高齢者・障がい者世帯へエアコン購入助成／500万円
 - ④家庭的保育への定員割れ補助／88万3千円
- 計2500万3千円を増額

円の増額修正案は次の4項目です。

①4月から荒川区で小中学校の給食無償化が始まっていますが、都立特別支援学校に通う114名の子どもたちは対象外になっています。東京都



に都立学校の給食無償化実施を求めるとともに、当面、荒川区として対象の児童・生徒へ給食費補助を行うよう提案
②電気代高騰に伴い在宅酸素療法の機器を利用する方への電気代補助③熱中症対策として改めて高齢者・障がい者世帯へのエアコン購入助成④家庭的保育への補助の充実など。

算定根拠も示し、区の積立金400億円の一部で実現できる提案です。区議会として区民の切実な要望に素早く応える議論が求められます。



	小	中	計
王子特別支援学校	36	8	44
墨田特別支援学校	23	14	37
北特別支援学校	1	0	1
花畑学園	12	6	18
葛飾盲学校	1	1	2
葛飾ろう学校	4	1	5
大塚ろう学校	3	0	3
中央ろう学校	0	4	4
合計	80	34	114



非課税世帯への給付金、どうなってる？

国が行う住民税非課税世帯への3万円給付について、「他区では手続きが始まっているようだけど荒川区からは何も届かない、どうなっているの？」とご質問が。

「確認書」発送は7月下旬から

今回の給付金は、対象の世帯へ区から「確認書」が届きます。荒川区は7月下旬に発送開始の予定ですが、すでに始まっている区も。

区は「給付に関する補正予算を議会に提案したタイミングが遅くなった」としていますが、荒川区が5月30日の議会で提案・可決し「確認書」発送開始が7月下旬になっているのに対し、他区では同時期に予算を可決、6月末～7月上旬の発送開始が多いようです。足立区では、区議会議員選挙の時期が異なるため、4月21日の臨時議会で可決、6月上旬から「確認書」を発送、7月から支給が始まっているようです。

暑さが厳しくなる中で、関係者の方からも「電気代節約でエアコン使用をがまん、食料品値上げで節約などに早く支援を」との声が届いています。荒川区の支給は8月を予定していますが、少しでも早まるよう対応を求めます。

業務委託業者の選定などもあり、区も大変ですが、区民生活支援により早く応えられるように求めたい。

7月の主な食品値上げ

事業者名	商品名	上昇率・価格
山崎製パン	「ロイヤルブレッド」など227品	平均 7.0%
	「ネオバターロール」など約220品	3.8～12.0%程度
日清製粉ウェルナ	日清 フラワーチャック付 1kg	329円 → 337円
	天ぷら粉黄金 450g	368円 → 378円
調味料	公益財団法人塩事業センター 食卓塩 100g	98円 → 127円
	酒 サントリー サントリーウイスキー角瓶(700ml)	1749円 → 2101円



「子どもの歯科矯正を保険適用に」

子どもの歯科矯正について、ご意見頂きました。

子どもが通っている歯科医院で矯正した方が良いと言われ、いよいよスタートすることに。子どものうちにやることで、大人の矯正より痛くないし安いとのことですが、それでも終わるまでに100万円ほどかかります。そんなお金をポンと出せる親御さんだっただくさんいないのでは？それでも子どものことを思ったら、頑張りたいと思う親がほとんどだとも思います。



医師にメリットを聞くと「歯並びを良くすることで歯磨きしやすくなり虫歯が減る」「将来自分の歯が残る可能性が高くなり、結果的に他の病気にもかかりにくくなる」など…それを聞いたら、誰だってやった方が良いと思うよね…と思いました。



そんなに必要なことであるのに保険適用にならないことが辛いと感じ、子どもの歯科矯正を保険適用にしてほしいという署名に協力しました。ただ、なかなか実施されないだろうと感じており、荒川区の支援があれば嬉しいなと思っています。

歯科矯正は、先天性疾患などの場合を除いて医療保険の適用外であり、費用が高額になることから、お悩みの方も多いのではと思います。学校の歯科健診で子どもの不正咬合（噛み合わせの異常）が指摘されても、経済的な理由で受診・治療ができない場合も少なくありません。

「適用求める」 厚労省は「歯科矯正は見た目などの審美的な要素も含まれるの
請願が国会で採択 で、原則として適用外」としていますが、「学校保健安全法による健診の場で指摘されたにもかかわらず対応できないのは法の趣旨に反する」として保険適用の拡充を求めた請願が、国会で全会一致で「採択」（2021年）。少なくとも、学校の健診で治療が必要とされた場合は適用とすることが必要ではないでしょうか。

子どもの健康 また、多くの自治体で同様の意見書
区も支援を が採択されています。今回の区議会で、



荒川区からも保険適用の実施を求める意見書をと提案しましたが、自公会派の賛同が得られず却下に。引き続き、国への要望とともに、区で何ができるか考えたい。

※意見書とは…

区民のくらしや様々な課題について、国や都などへ議会の意見を表明します。採択については、多数決で決める議会もありますが、荒川区議会では「全会派一致」が原則になっています。

ご意見・ご質問頂きました ○診療所などから「子どもたちにヘルパンギーナや溶連菌などの感染が増えています。コロナでこの数年マスクもしてきた分、免疫力が落ちているのでしょうか。大人の感染症もあるので、やはりこまめにうがい、手洗いを」とお話しいただきました。我が家でも姉妹で交互に感染したり、気を付けたい。○「九州の実家近くで土砂崩れ、幸い身内は被害はなかったのですが、テレビの映像で濁流が全てを押し流し、家を押つぶしたり、自然災害でしょうか、人災でしょうか」…年々温暖化と気候危機が深刻化、備えも問われているでしょうか。

